

ぎふ清流GAP知って

安全や環境に配慮して生産された青果物を販売する「ぎふ清流GAPフェア」が6日、大垣市高屋町のカネ井青果アスティ大垣店で始まった。9日まで。

ぎふ清流GAPは、環境保全や労働安全など県が定めた評価基準を満たした農場が認定を受ける。フェアは地元産の青果物のPRとぎふ清流GAPの認知度向上を目的として、全国農業協同組合連合会県本部（JA全農岐阜）が開催。

店頭には認定農場で生産された春だいこん、冬春トマト、コマツナ、岐阜いちご「華かがり」が並ぶ。コマツナや華かがりを使用したジュースも期間限定で販売されている。

ぎふ清流GAP認定農場の野菜を買い求める来店客
＝大垣市高屋町、カネ井青果アスティ大垣店



スも期間限定で販売されている。

店長の山田愛さんは「安全でおいしい商品
ぜひ購入して」と話す。（西垣剛大）

大垣市
カネ井
青果で
フェア